

# 第73回 深谷市民剣道大会



令和7年8月3日(日)

深谷市総合体育館(深谷ビッグタートル)

主催 深谷市スポーツ協会

主管 深谷剣道連盟

## 大會次第

### 【開会式】

大会会長挨拶  
剣道連盟会長挨拶  
来賓祝辞（来賓紹介）  
審判長注意

### 【演 武】

日本剣道形 打太刀 錬士七段 持田 祥宏  
仕太刀 六段 井田 安彦

### 【試 合】

基本（初心者）の部

個人の部

小学生	3年以下 第1試合場
	4年 第1試合場
	5年 第2試合場
	6年 第2試合場
中学男子	第3試合場（第4試合場）
中学女子	第4試合場
高校生男子	第1試合場
高校生一般女子	第2試合場
一般男子	第1試合場・第2試合場

### 【閉会式】

成績発表  
表彰  
講評

## 大会役員

大 会 会 長	吉野 忠行							
大 会 副 会 長	ハツ田 広治	小川 真一郎	柳瀬 純子					
大 会 委 員 長	田辺 和正							
大 会 副 委 員 長	八須 美穂	町田 和彦						
顧 問	関口 善行	松本 泰昌	梶並 勉					
参 与	小久保 博							
運 営 委 員 長	児玉 敏夫							
運 営 委 員	須田 勉	関根 照雄	新井 享	小川 貴美子	高山 良一			
	井田 安彦	中尾 達朗	土屋 主税	土田 育	細見 俊明			
	持田 祥宏	梅澤 誠	石川 慶信	望月 進矢				
実 行 委 員	加藤 孝一	久保田順一	谷井 伝治	松村幸太郎	小川貴美子			
	高木 信次	坂本 義夫	木部 正明	小原加奈子	持田 真弓			
	水梨 実人	増村佳代子	木暮 貴重	西口 瑞貴	松本 明寛			
	松村 将大	荻原 淳	浅見 圭亮	當山 航	栗田 佳学			
	岩田健太郎	堀内 啓明	堀内 達朗	岩田 佳歩	宗像 友瑚			
	長瀬 拓斗							

## 競技役員（審判員・試合場係）

審判長 中尾 達朗

第1試合場			第2試合場		
◎ 土田 毅 (深西会) 筑井 祥二 (連盟) 石塚 弘行 (岡部剣) 望月 進矢 (連盟) ※ 小田 直城 (藤沢中) 小原 啓雅 (成徳深谷高) 吉橋幸紀 (深谷高)	◎ 新井 享 (岡部剣) 持田 祥宏 (連盟教室) 千島 貴弘 (深谷第一高) ※ 黒澤 大輔 (幡羅中) 井田 安彦 (連盟) 西口 瑞貴 (連盟) 岩田 佳歩 (上柴中)				
試合場係 深西剣友会			試合場係 岡部剣友会		

第3試合場			第4試合場		
◎ 土屋 主税 (連盟) 小久保 博 (連盟) 新明 一夫 (岡部剣) 石川 慶信 (連盟) ※ 関野 幸之介 (岡部中) 小林 洋平 (深谷第一高) ※ 浅見 圭亮 (連盟)	◎ 梅澤 誠 (連盟教室) 小川 貴美子 (連盟) 須田 勉 (連盟) ※ 高山 良一 (連盟) 加藤 孝一 (岡部剣) 小倉 里枝 (上柴中) ※ 柴崎大樹 (連盟教室)				
試合場係 深谷剣道連盟少年剣道教室			試合場係 幡羅剣友会 深谷剣道連盟少年剣道教室		

◎審判主任

※試合参加

大会本部 土田 毅 梅澤 誠

会場設営 土田 毅 筑井 祥二 関根 照雄 中尾 達朗 土屋 主税  
新井 享 井田 安彦 梅澤 誠 小川 貴美子 須田 勉  
高山 良一 持田 祥宏 望月 進矢 木暮 貴重 西口 瑞貴  
松本 明寛 浅見 圭亮

受付 高山 良一 浅見 圭亮 木暮 貴重 (選手受付 2F入口前)  
須田 勉 西口 瑞貴 松本 明寛 (審判・役員受付 1F本部前)

放送・音楽 土屋 主税 持田 真弓

接待 関根 照雄 新井 享 増村佳代子

試合用具等 高山 良一 (試合場係指導 梅澤 誠)

司会進行 望月 進矢

救護 小原加奈子 持田 真弓

基本の部指導 望月 進矢

記録事務 土田 毅 春原 和民 木暮 貴重 増村佳代子 松本 明寛

表彰 土田 毅 土屋 主税 木暮 貴重 増村佳代子

試合要項

1 試合方法

試合は、(公財)全日本剣道連盟・「全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則」「新型コロナウィルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」および本大会申し合わせ事項(以下に記載)によって行う。

## 【基本の部】

選手は整列し、指導者の号令に従って、以下の項目をおこなう。

- (1)前後左右の足さばき (2)前進後退の正面素振り (3)正面の空間打突

【個人戰】

- (1)試合はトーナメント方式で行い、3本勝負とする。

(2)小学生2分・中学生以上3分の三本勝負とし、勝敗の決しない場合は2分の延長戦を1回行う。それでも勝敗が決しない場合は判定とする。ただし準決勝・3位決定戦・決勝は勝敗の決しない場合に延長戦を2分で区切り、勝敗が決するまで行う。延長戦を2回で休憩を入れ、次の延長を2回で5分程度休憩を入れる。

延長 → 延長 → 休息 → 延長 → 延長 → 休憩 以後繰り返し

2 選手変更

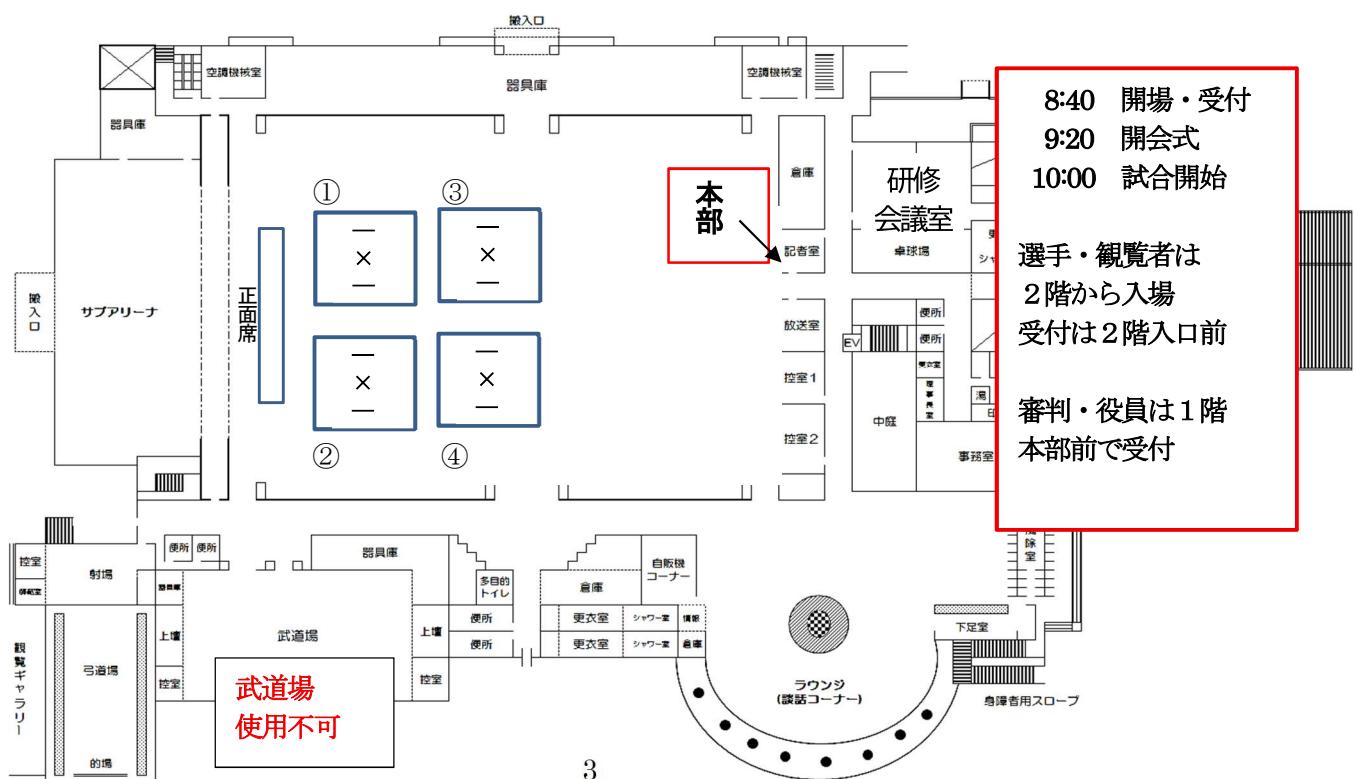
出場選手の変更は認めない。欠席の場合は棄権とする。

### 3 試合の進行

- (1)個人戦において、3位決定戦を行う。
  - (2)試合場係員等が呼び出しても選手が試合場にいない場合は失格とする。
  - (3)午前に終了する試合については、閉会式を待たずに表彰をする場合がある

4 その他

- (1)メインアリーナへは選手・監督・顧問・大会役員および小学生選手保護者(選手1名につき1名)のみ入場可  
(2)飲食その他で発生したゴミは、団体ごとに回収し、持ち帰ること。  
(3)昼食は2階観覧席とし、ラウンジ等での飲食は禁止する。  
(4)全館貸切ではないので、他の迷惑にならないように注意する。  
**(5)武道場は練習会場等使用できません。**  
(6)女子の更衣は更衣室を利用して下さい。  
(7)試合場ごとに、昼食休憩をとる予定です。  
(8)主催者は、大会のため1日保険に加入し、大会中に発生した事故について加入保険の範囲内で処理し、それ以外は一切の責任を負いません。  
(9)個人戦では、選手は試合において面マスクまたはマウスシールドのどちらかは必ず着用してください。それ以外では選手・観客および大会関係者を含めマスクの着用については個人の判断とします。



## 基本の部 選手一覧

No	氏名	所属	学年	備考
1	名阪 信吾	連盟教室	小2	
2	柳瀬 元汰	連盟教室	小5	
3	高野 真也	岡部剣友	小3	
4	上野 椿果	深西会	小3	
5	中沢 優芽	岡部剣友	小6	

- ①基本の部は開会式・演武が終了次第、開始します。 開会式には竹刀を持って参列してください。
- ②基本の部の表彰は昼ごろ予定しています。放送に注意しておいてください。
- ③基本の部の号令は次の「基本の部 要領」によって行います。  
(状況により号令の変更や、指示が加わる場合もあります。)

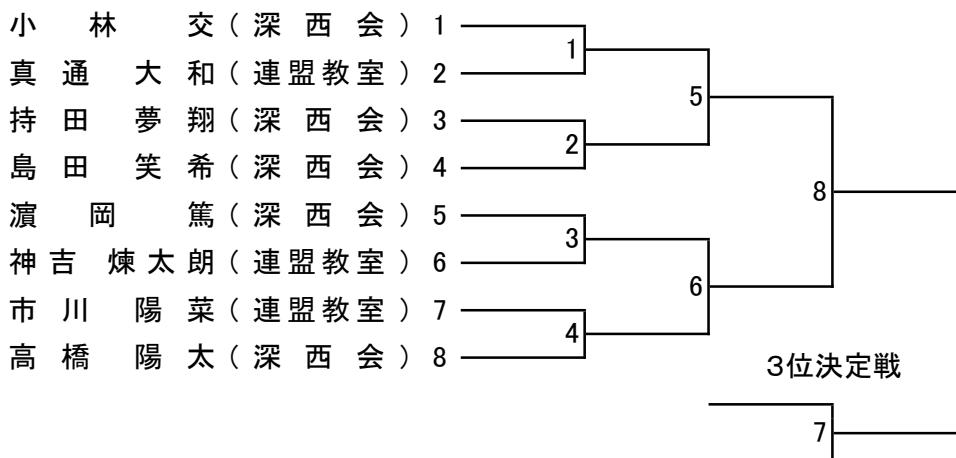
### 深谷市民大会(令和7年8月3日) 基本の部 要領

動作	号令
整列	せいれつ！
提げ刀	さげとう！
立礼(30度)	(しようめんに)れい！
帯刀	たいとう！
三歩前へ進む	さんぽ、まえへ！
蹲踞	そんきょ！
構え(正眼)	かまえ！

動作	号令	選手発生	回数
前後左右の足さばき	あしさばき、はじめ！	いち、に、さん、し！(繰り返し)	8回
前進後退の正面素振り	しようめんすぶり、はじめ！	めん！ めん！ (繰り返し)	20本
正面の空間打突	おおきく、めんをうて！	やあ～っ、め～ん！(繰り返し)	8本(4往復)

動作	号令
元の位置	もとのいちへ！
蹲踞	そんきょ！
五歩後ろへ退く	ごほ、うしろへ！
提げ刀	さげとう！
立礼(30度)	れい！
退場	ひだりむけひだり。まえへすすめ！

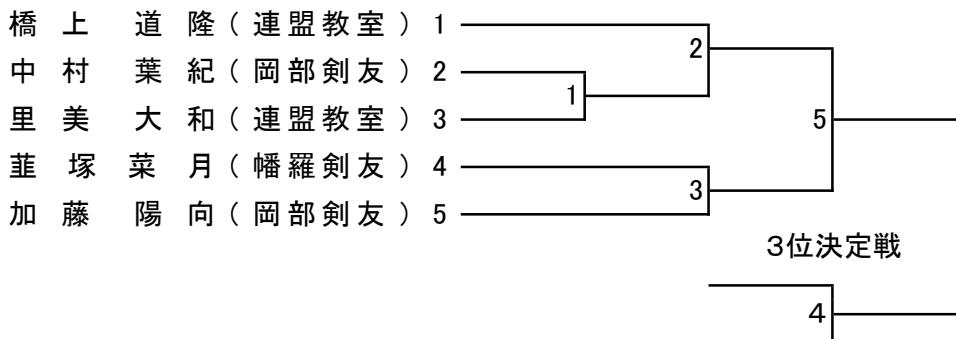
## (個人戦)小学3年生以下の部 第1試合場



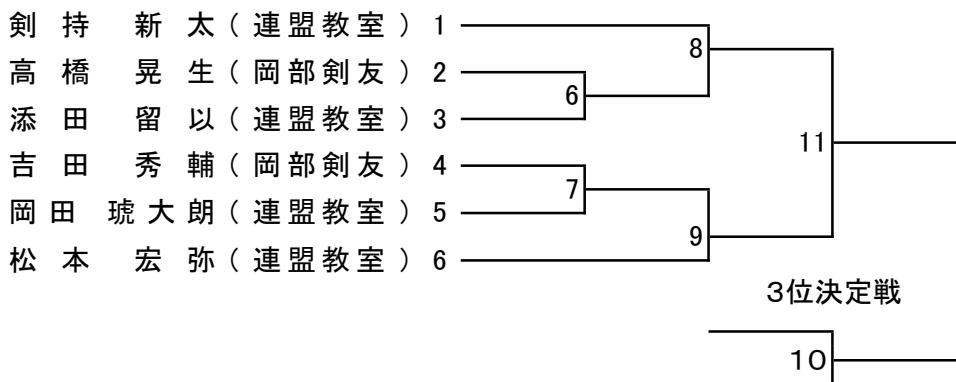
## (個人戦)小学4年生の部 第1試合場

松本 修弥(連盟教室) 1  
角田 聖真(岡部剣友) 2

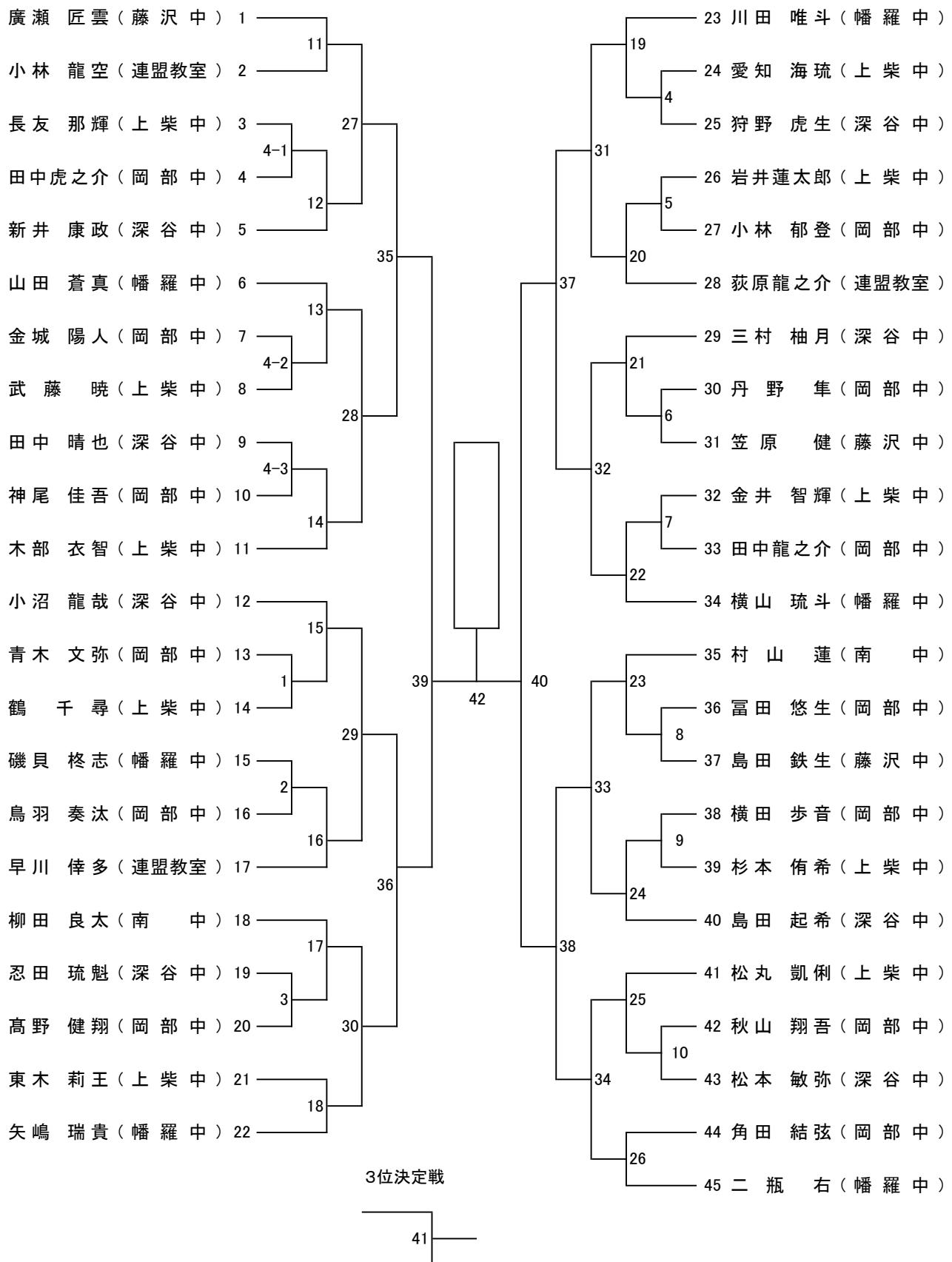
## (個人戦)小学5年生の部 第2試合場



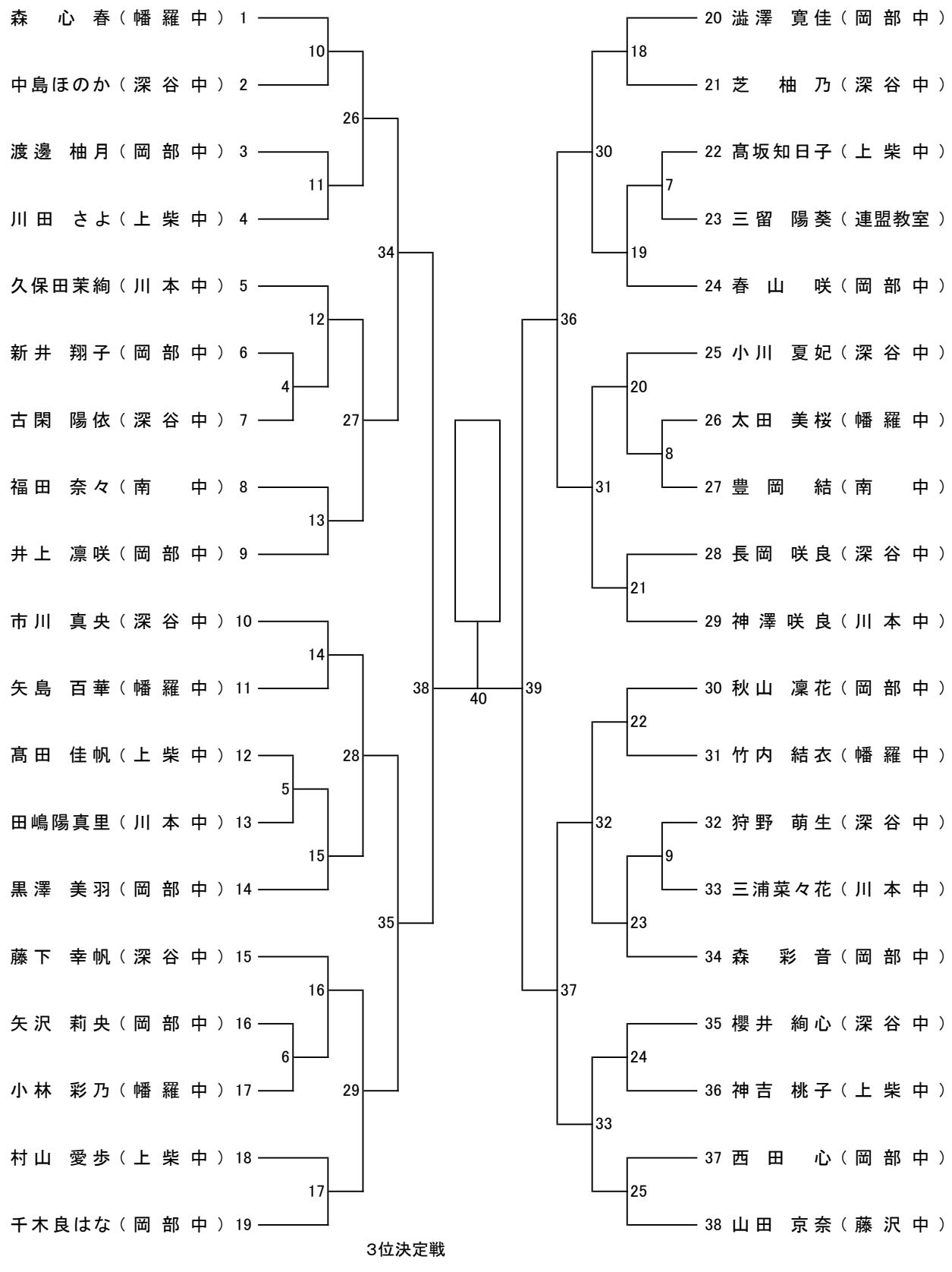
## (個人戦)小学6年生の部 第2試合場



(個人戦)中学生男子の部 第3試合場(第4試合場)



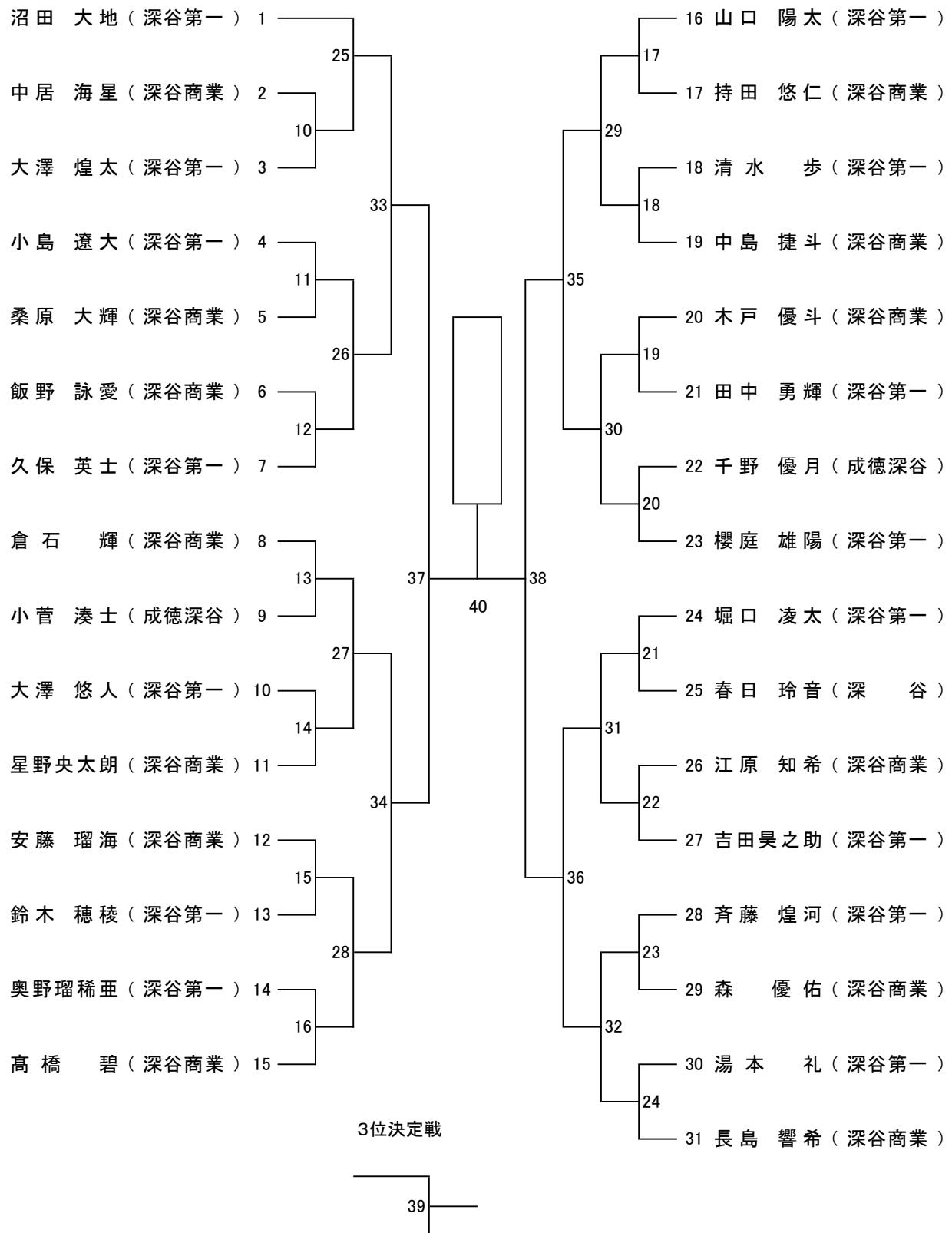
(個人戦)中学生女子の部 第4試合場



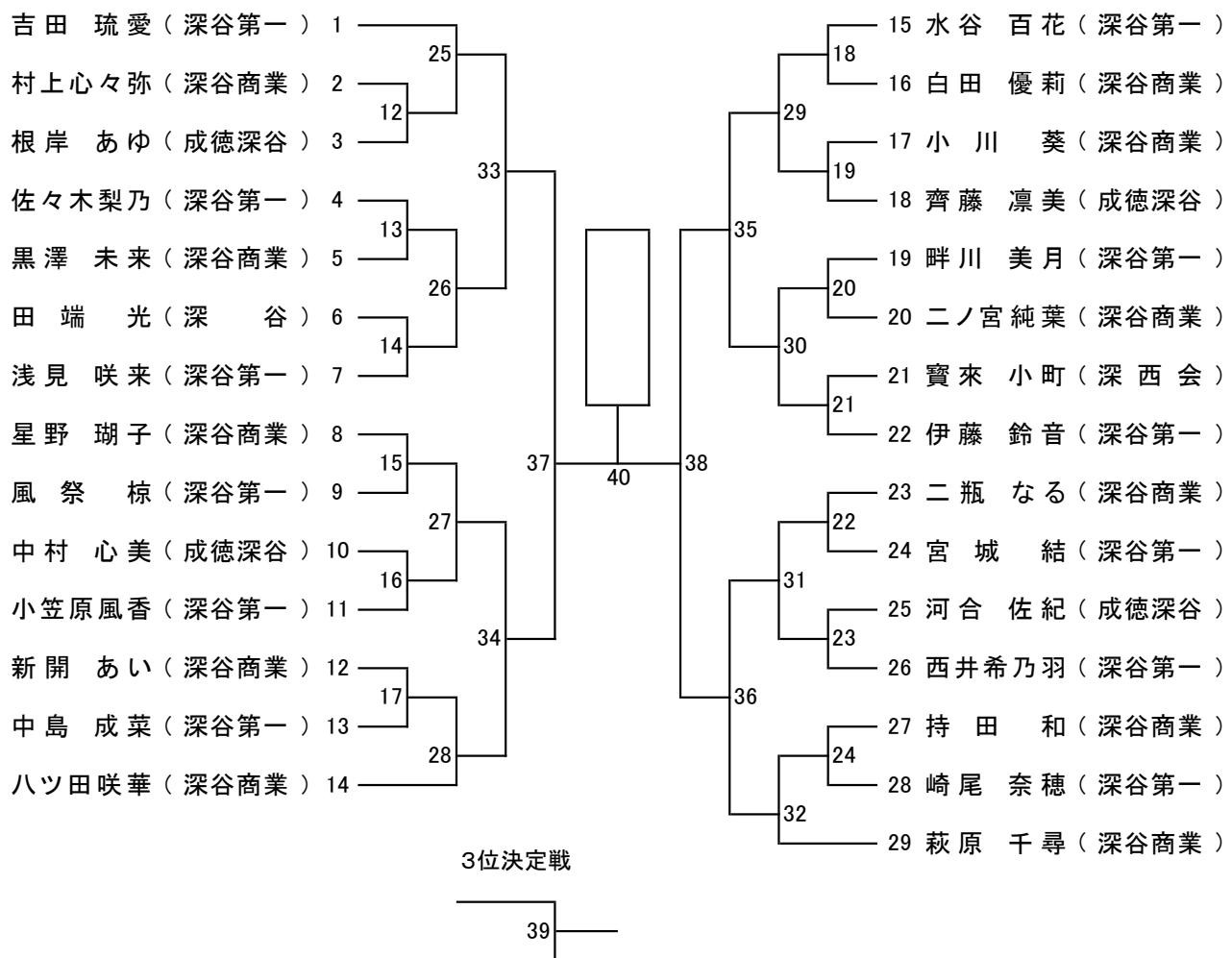
3位決定戦

39

## (個人戦)高校男子の部 第1試合場

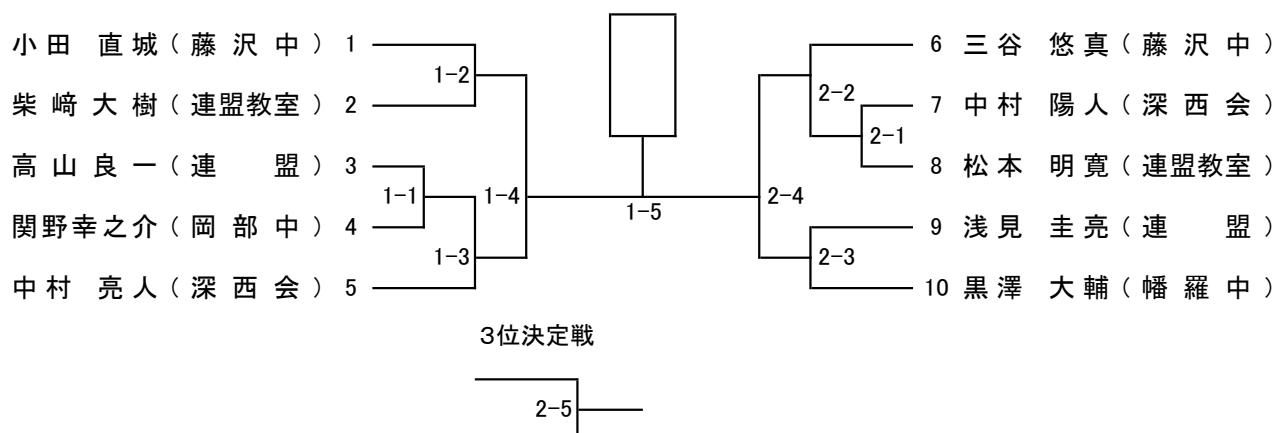


## (個人戦)高校女子の部 第2試合場



## (個人戦)一般男子の部 第1試合場・第2試合場

※小・中・高の試合終了後





# 第73回深谷市民剣道大会 プログラム

下のQRコードを読み取っていただくと、



「第73回深谷市民剣道大会」のプログラムが  
PDFでご覧いただけます。



## 第73回 深谷市民剣道大会



# 心技一如

令和7年8月3日(日)  
深谷市総合体育館(深谷ビッグタートル)

主催 深谷市スポーツ協会  
主管 深谷剣道連盟

